

地震津波シミュレーションワークショップ

地震津波シミュレーションの役割と 若手研究者の挑戦

平成 26 年

2月14日

13:00 - 17:40

開場 12:00

イイノカンファレンスセンター 4階 RoomA

入場無料、要事前登録（定員 280 名）

京

K computer

@RIKEN

京

K computer

参加登録先

http://www.jamstec.go.jp/hpci-sp/jishin_ws2014

問合せ先

海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト
TEL / 045-778-5676 TEL / donet_info@jamstec.go.jp

主催：独立行政法人海洋研究開発機構

地震津波シミュレーションワークショップ

地震津波シミュレーションの役割と若手研究者の挑戦

平成 26 年 2 月 14 日（金）13:00－17:40（開場 12:00）

13:00－13:10	開会挨拶 文部科学省研究振興局参事官（情報担当）付計算科学技術推進室長 / 川口 悦生
研究課題の概要と各課題の取組状況について	
13:10－13:30	地震津波課題の概要 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー / 金田 義行
13:30－13:55	南海トラフ巨大地震の地震動シミュレーションの高度化に向けて 東京大学大学院情報学環 / 等々力 賢
13:55－14:20	波形インバージョンによる日本列島の地下構造モデルの構築 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト / 三好 崇之
14:20－14:45	京コンピュータによる広域・高分解能津波シミュレーション 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト / 馬場 俊孝
14:45－15:00	休 憩
15:00－15:25	京コンピュータによる高精細 3 次元津波シミュレーション 港湾空港技術研究所 / 有川 太郎
15:25－15:50	京計算機を使った都市の大規模地震シミュレーション 東京大学地震研究所 / 市村 強
15:50－16:15	京計算機を使った重要構造物の大規模地震応答シミュレーション 広島大学工学研究院 / 岡澤 重信
16:15－16:30	休 憩
16:30－17:30	パネルディスカッション 「地震津波シミュレーションの課題」 司会：海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター長 渡邊 國彦 パネリスト： 内閣府 政策統括官（防災担当）付参事官 / 横田 崇 高知県 東京事務所 理事 / 北川 尚 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー / 金田 義行 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト データ解析グループ サブリーダー / 堀 高峰 東北大学災害科学国際研究所 教授 / 今村 文彦 東京大学地震研究所 教授 / 堀 宗朗
17:30－17:40	閉会挨拶 海洋研究開発機構 特任参事 / 今村 努

会場：イイノカンファレンスセンター 4 階 RoomA
東京都千代田区内幸町 2-1-1

東京メトロ・日比谷線、千代田線「霞ヶ関」駅 C3 出口 徒歩 1 分
東京メトロ・銀座線「虎ノ門」駅 9 番出口 徒歩 3 分
都営地下鉄・三田線「内幸町」駅 A7 出口 徒歩 3 分

問合せ先：独立行政法人海洋研究開発機構
地震津波・防災研究プロジェクト

TEL / 045-778-5676 FAX / 045-778-5463
Email/donet_info@jamstec.go.jp

